

各 位

2020年12月15日
株式会社G S I クレオス
経営企画部 企画広報課

生分解性ストローの取り扱いを開始

ーサステナブルデリ & カフェ「Blue Globe Tokyo」での採用が決定ー

株式会社G S I クレオス（東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：吉永直明）は、この度、生分解性プラスチック「Mater-Bi（以下マタビー）」を使用したストローの取り扱いを開始しました。

このストローは、株式会社 ONODERA GROUP ホールディングス傘下の株式会社 LEOC※1 が東京・表参道で運営するサステナブルデリ & カフェ「Blue Globe Tokyo」※2 で採用されることが決定しております。そのほか、飲食店、コンビニエンスストア、生活雑貨店やドラッグストアへ展開し、従来のプラスチック製に替わる環境にやさしいストローとして国内での普及を進めることにより、プラスチックごみによる環境汚染問題の解決に貢献してまいります。

【商品の特長】

一般的なプラスチックストローと同等の使用感で、長時間飲み物の中に入れても紙製ストローのようにふやけないことが特長です。ナチュラルカラー品に加え、お客様のご要望に応じて各種カラー品を提供することも可能です。また、ストロー径、長さや外袋の有無もご指定いただけます。



マタビー製ストロー（ナチュラルカラー）

（カラー品）

【マタビーについて】

マタビーは、植物由来ポリマーやトウモロコシ澱粉を原料とする、欧州で最も使用実績のある生分解性プラスチック※（イタリア・ノバモント社製）で、地中や海洋の微生物によって水と二酸化炭素に分解されます。日本でも、各種フィルム製品の原材料として採用されるなど、近年、使用用途が拡大しております。当社は、環境保全への取り組みの一環としてマタビーの拡販と製品化に注力しており、すでに各メーカーと共同でレジ袋、野菜用パッケージや衣類用接着シートを開発しております。

※技術・製品の公認試験機関である「TUV AUSTRIA」の生分解性プラスチック認証「OK compost」および日本バイオプラスチック協会の「グリーンプラ（生分解性プラスチック）」マークを取得済み。

※1 株式会社 LEOC について

フードサービス事業、ヒューマンリソース・ライフサポート事業、ヘルスケア事業、スポーツ・エンターテインメント事業をグローバルに展開する ONODERA GROUP（代表：小野寺裕司）の中で、フードサービス事業を担う株式会社 LEOC は、お食事の提供を通してお客様に喜びと感動をお届けし、サステナブルな価値を提供する企業です。全国約 2,500 か所の社員食堂・病院・介護施設・保育園・アスリート施設などにおけるコントラクトフードサービスと、「銀座おのぞら」ブランドにおける外食事業を展開しています。

所在地 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1 丁目 1 番 3 号 大手センタービル 16 階

設立 1983 年 4 月 1 日

資本金 5,000 万円

代表取締役社長 CEO 田島利行

HP <http://www.leoc-j.com/>



「Blue Globe Tokyo」

※2 Blue Globe Tokyo は、〈人々が笑顔に満ちた豊かな自然環境が残る地球〉をテーマにエシカルなライフスタイルをお届けする、美味しくても身体にも地球にも優しい Sustainable Deli&Cafe(サステナブルデリ&カフェ)です。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社G S I クレオス 経営企画部 企画広報課

Tel 03-5211-1802

<商品に関するお問い合わせ先>

株式会社G S I クレオス プラスチック販売部 東京営業課

Tel 03-5211-1815

<関連ウェブサイト>

株式会社G S I クレオス 「マタビー」紹介ページ

<http://mater-bi.gsi.co.jp/>